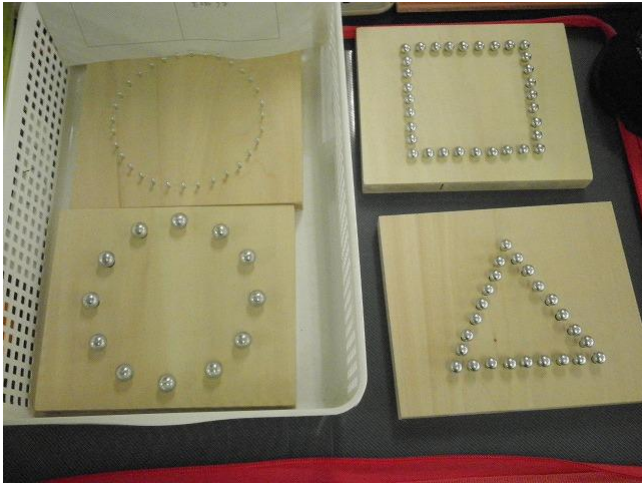


## 高等部の教材



### 『リペットさし』

#### ねらい

- ・順番にさすことで、形や面を意識する。

#### 使い方

- ・ぬいたり、さしたり左から順番にさす。



### 『玉ひも』

#### ねらい

- ・数唱や色の学習に使う。
- ・手指の巧緻性を高める。

#### 使い方

- ・片方の手にひもを持ち、もう一方の手に玉をつまみ、一つずつひもに通す。



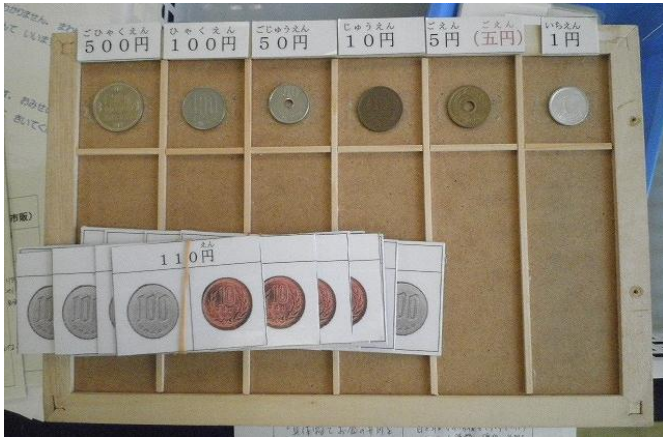
### 『マグネット絵マッチングボード』

#### ねらい

- ・下絵を意識し、同じ絵カードをその上に置くことができる。

#### 使い方

- ・下絵と同じ絵カード(マグネット)をその上に置く。マグネットなのでカチッと手ごたえがありわかりやすい。



## 『 硬貨の学習 』

### ねらい

・目と耳からの情報を同時に行うことで、6種類の硬貨の弁別を行ったり、耳で聞いた情報でお金を揃えることができる。また、視覚的に正解を確認することで定着を図る。

### 使い方

・10円硬貨のみ、100円硬貨のみの音声言語を聞いてお金(具体物)をだす。カードで確認する。また、音声言語を聞き、10円硬貨と100円硬貨の混ざった金額をだし、カードで確認をする。



## 『 ふわふわパズル 』

### ねらい

・一定時間学習に集中させる。  
・同じ色のフェルトを複数の色の中から選別することで、視覚を使って考えさせる。  
・手先の細かい動きを繰り返すことで巧緻性を高める。

### 使い方

・トレイの中の決められた色の部分に同色のフェルトのボールをひとつずつピンセットでつまみ入れる。



## 『 2語文づくり 』

### ねらい

・絵を見て、文字チップを使い文を作ることができる。

### 使い方

・絵を見て、それぞれの文字チップの中から選び、文を作る。できたら正解(作成しておく)を提示し言葉に出して確認する。



## 『 個別のスケジュール表 』

### ねらい

- ・一日の流れを確認することで、生徒が見通しを持って活動することができる。また、場合によっては生徒とやりとりのツールとして使用する。

### 使い方

- ・朝、生徒と一緒に一日の流れを確認し、活動の中で必要に応じて再度確認する。



## 『 キャップはめ 』

### ねらい

- ・色の識別及び指先の強化(握る)を図る。

### 使い方

- ・台と同じ色のキャップをしっかりとキャップをはめる。